

## ハラスメントと職場での暴力 自分の権利を知る

### ハラスメントとは？

ハラスメントには、次のものが含まれます：

- 特定の保護された特性を持つ人々についての固定観念に基づく攻撃的な行動。
- 保護された特性を理由に、不快感や恥をかかせることを意図した行動。
- 保護された特性に基づいて、被害者が属するグループに対する嫌悪感または憎悪を表現すること。

保護された特性には次のものが含まれます：

- 年齢
- 人種
- 信条
- 肌の色
- 出身国
- 性的指向
- 軍役のステータス
- 性別
- 障がい
- 配偶者の有無
- 家庭内暴力の被害者であるか否か
- 性自認
- 犯罪歴

職場でのハラスメントまたは職場に関連するハラスメントは違法行為です。雇用主は、保護された特性に基づいて、ハラスメントのない職場を作ることを法律および国策によって義務付けられています。

### セクシャルハラスメントとは？

相手が不快に感じたり、仕事ぶりに干渉するような、望ましくない口頭または身体的な言い寄り、性的であからさまだったり、侮辱するような発言、または性差別的な発言のことです。これには以下が含まれます：

- 性的な固定観念を押し付けること
- 性同一性またはトランスジェンダーであることによる差別

- 妊娠を理由にした差別

セクシャルハラスメントには次のものが含まれます：

- 好ましくない性的な言い寄り、性的な行為を強要されること、その他の性的な意味の言葉や身体的な嫌がらせ
- 立場が上の人間が「私とセックスするなら昇進させます」「私に触らせないと首にするぞ」などと言ったり、ほめかしたりして、性的な要求のために仕事上での利益を申し出ること

ハラスメントは、頻繁かつ深刻な場合、敵意に満ちた攻撃的な職場環境を作るので違法です。また、雇用上の不利益な決定（解雇や降格など）につながる場合にも違法です。

ハラスメントの被害者と加害者は、どんなジェンダーでも起こり得ますし、同じジェンダーの時もあります。ハラスメントの加害者になりうるのは、被害者の上司、別のエリアの上司、同僚、または雇用主の従業員ではない人（クライアントや顧客など）です。

### 職場での暴力とは？

職場での暴力とは、働く現場で発生する身体的暴力、ハラスメント、脅迫、またはその他の破壊的な行為または脅威です。脅迫や言葉による虐待、身体的暴行や殺人など多様にわたります。従業員、クライアント、顧客、訪問者が関与する可能性があります。

### 労働局は、労働者が職場のハラスメントや暴力を通報する際、どんな支援ができますか？

労働局は、労働者がNYS人権局、または連邦や地方の同等の機関に苦情を申し立てるのを支援しています。労働局は、トラウマを受けたという情報に基づいた、被害者に寄り添うアプローチを目指しています。当局の方針は、被害者が苦情を申し立てるかどうかを判断できるようにすることです。

## 労働局はどのようなサービスで犯罪を告訴しようとする被害者を支援することができますか？

労働局は次のことが可能です：

- ・ 支援サービスの紹介
- ・ 労働者が選択した場合、問題について雇用主との話し合いをサポート
- ・ 苦情フォームの作成を支援し、適切な司法機関に送付
- ・ 紹介を行い、犯罪が発生した場合の刑事的対応を支援
- ・ 必要に応じて、移民審査とUビザまたはTビザ証明のために法律サービス機関を紹介
- ・ 現在または進行中の労働紛争に関与している労働者に対する意向声明の提供

## UビザまたはTビザとは何ですか？

Uビザは、特定の犯罪の被害者のための人道的なビザです。Tビザは人身売買の被害者のためのビザです。NYS DOLは、ニューヨークの移民労働者が職場で犯罪の被害者になった場合に証明書を発行することを検討しています。

UビザとTビザには、次のような利点があります：

- ・ 最長4年間の合法的なステータス
- ・ 雇用承認文書
- ・ 一部の公的な特典に申し込める資格
- ・ 3年後の正式な永住資格の資格
- ・ 家族の派生ステータス

## 意向声明とは何ですか？

国土安全保障省のProsecutorial Discretion Policy（検察裁量指針）により、特定の個人またはその支援者は、労働局に「意向声明」を請求することができます。

現在および進行中のニューヨーク州労働局（NYS DOL）の調査に関与しており、移民であることを理由にした報復の可能性があるために調査に協力することを恐れている場合は、弁護士または代理人が意向声明（SOI）を請求することができます。SOIはNYS DOLによる文書で、あなたの事例を調査するための当局の権限を説明し、労働者の報復に基づく恐れを説明し、移民であることによる報復の恐れを取り除くことによって労働者が当局の調査に自由に参加できるようにすることへのNYS DOLの意向を説明したものです。

NYS DOLは依頼を確認し、承認された場合は、米国国土安全保障省にSOI文書を発行します。SOIがDHSによって受理されると、弁護士または代理人は延期措置を申請できます。DHSは、SOIとともにあなたの申請を審査し、あなたの特定の事例について独自の判断を下します。NYS DOLはDHSの審査プロセスに関与しません。

## 検察の裁量とは何ですか？

検察の裁量は、移民労働者がNYS DOL調査に協力した場合、国外退去から一時的な保護と就労許可を得ることができる新しい合理化されたプロセスです。

## 検察の裁量はどのように機能しますか？

現在進行中のNYS DOL調査に関与しており、移民に基づく報復の可能性があるために調査に協力することを恐れている場合は、弁護士または弁護士が意向声明（SOI）の文書を依頼できます。NYS DOLは依頼を確認し、承認された場合は、米国国土安全保障省にSOI文書を発行します。DHSに承認されると、あなたの弁護士または支援者は延期された行動を申請することができます。

## 雇用主の場合：

法律に基づいて、ニューヨーク州のすべての雇用主は、労働法201-g条項に従ってセクシャルハラスメント防止方針を確認することが求められています。労働局は人権局と協議の上、セクシャルハラスメント防止のモデル方針を策定しています。モデル方針、モデル研修、およびサンプルポスターは、次のサイトから入手できます：  
[ny.gov/programs/combating-sexual-harassment-workplace](http://ny.gov/programs/combating-sexual-harassment-workplace)

## 利用可能なサービスとサポートの詳細について

法令順守および啓蒙部門にお電話（877-466-9757、通話料無料）いただくか、Eメール（[DOCE@labor.ny.gov](mailto:DOCE@labor.ny.gov)）でお問い合わせください。